



子どもの森づくり通信

(発行:NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「子どもの森づくり運動」
フラグシップ園会報
(2012年5月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264
<http://www.kodomono-mori.net> E-mail:info@kodomono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



「九頭竜湖」に植えられ、豪雪を生きのびた苗木たちです。
この“たくましさ”を子どもたちに伝えたいですね。
新緑の季節となり、今年の活動が始まりました。

(目次)

1. 「JP子どもの森づくり運動」植樹活動レポート
2. 苗木を見守る活動レポート
3. 事務局からのお知らせ

■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

■「子どもの森づくり運動」運営体制

- ・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ・特別協賛 : 日本郵政グループ
- ・後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟 (社)大谷保育協会
(社)国土緑化推進機構 NPO法人C・C・C 富良野自然塾
全国森林インストラクター会 NPO法人自然体験活動推進協議会
NPO法人MORIMORI ネットワーク (社)日本オート・キャンプ協会
(株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部



1. 「JP子どもの森づくり運動」植樹活動レポート

●岐阜県「浄心保育園」、福井県「大野幼稚園」合同植樹会

- ・日時: 2012年5月26日(土) ・会場: 福井県大野市「九頭竜湖」 ・主催: 浄心保育園/大野幼稚園/子森ネット
- ・特別協賛: 日本郵政グループ ・協力: NPO法人九頭竜自然楽校
- ・日本郵政グループ参加者: 郵便事業(株)大野支店 田中幸雄支店長 水本利幸課長代理
郵便事業(株)郡上八幡支店 村瀬邦明担当課長 日置滋担当課長

合同植樹会当日は天候にも恵まれ、両園合わせて、約130名もの園児や保護者の方が参加してくれました。

植樹フィールドは九頭竜湖の湖畔です。新緑の中、湖からのさわやかな風が吹き抜ける、本当に気持ちの良い環境での植樹活動です。子どもたちは、お父さんお母さんと共に一生懸命穴を掘って、苗木を植えました。今回の植樹では、子どもたちが育てた小さな苗木と、大野幼稚園の園長先生が育てた大きな苗木、合わせて約100本が植えられました。1時間ほどの作業の結果、九頭竜湖の湖畔に「子どもの森」が生まれました。「植樹会」終了後、子どもたちは、協力団体「九頭竜自然楽校」のサポートで、九頭竜湖のカヌーツーリングを体験しました。なお、今回の植樹活動は、「グリーンウェイブ2012」にエントリーされています。



たくさんの子もたちが参加してくれました。



九頭竜湖を望む植樹会場



お母さんと植樹



「浄心保育園」記念撮影



「大野幼稚園」記念撮影



九頭竜湖カヌーツーリング

2. 苗木を見守る活動レポート

●植樹フィールド草刈り活動

新緑の季節となり、全国の植樹フィールドでは苗木と共に下草も元気(?)に育っています。

そこで今回は、植樹後の「苗木の見守り活動」として実施された、実施園やサポート団体による草刈り活動を紹介します。

今後も、子森通信もしくはホームページ(あるいは両方)にて、各実施園の苗木の見守り活動など各実施園の活動をご紹介しますので、活動された園は、日時、簡単な内容、写真を1~2枚、事務局までメールか郵送でご送付ください。

なお、「グリーンウェイブ」では、植樹活動以外の間伐や草刈り活動等の活動も参加対象となっておりますので、期間中のこれらの活動も「子どもの森づくり運動」として、「グリーンウェイブ2012」にエントリーさせていただきました。

(各活動のエントリー情報は、「グリーンウェイブ2012」のホームページに掲載されております。)



●2012年5月14日(月)

新潟県「竹野町保育園」では、昨年「竹野町ちびっこ農園」のさつま芋畑の隣に、どんぐりの木を植樹しました。春になって、どんぐりの木と同じ高さまで草が茂っていましたが、保護者のお父さんお母さんが、草取りをしてくれました。



●2012年5月19日(土)

ブロック別共用植樹フィールドの千葉県「市原市民の森」では、サポート団体「いちほら自然楽校」による草刈りが実施されました。同団体では、「苗木見守り隊」を結成し、今後も継続的に苗木を見守ってくれます。昨年「清心幼稚園」の子どもたちが、お父さんお母さんと一緒に植えた苗木は順調に育っている、とのことでした。



●2012年5月25日(金)

ブロック別共用植樹フィールドの福井県「九頭竜湖」では、サポート団体「九頭竜自然楽校」によって、昨年、「大野幼稚園」の子どもたちによって植えられた苗木の植樹フィールドの草刈りが行われました。「九頭竜湖」界限は、全国でも有数の豪雪地帯ですので雪害が心配されましたが、多くの苗木が育っていました。

3. 事務局からのお知らせ

●2012年度研修会のご案内

■「子森ネット」では、2012年度、自然体験活動と環境学習、及び危機管理をテーマとする研修会をブロック別に開催します。幼稚園・保育園の活動に、今もっとも求められる三つのテーマの講座を用意し、実用的でお得な研修会です。

「子どもの森づくり運動」実施園相互の交流の場も設けたいと思っております。

■まずは近畿・北陸ブロックからスタートし、以降、東北ブロック(11月前半)、関東ブロック(2013年2月)と開催を予定しております。実施の概要が決まったブロックからご案内申し上げますので、お誘い合わせの上お申し込み下さい。

参加ご希望の方は、同封のパンフレット(裏面申込み書)にてお申し込み下さい。

(*なお、今年度開催予定の九州ブロック研修会は、事情により2013年度の開催とさせていただきます。)

<実施概要>

①主催：NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク

②実施日程(近畿、北陸ブロック)

・日時：2012年7月2日(月)、3日(火) ・会場：「関西セミナーハウス」(京都市左京区一乗寺竹ノ町23)

・募集人数：20名(先着順) ・募集締切：2012年6月15日

・参加費 ①研修費：7000円 ②懇親会費：3000円(希望者のみ) ③宿泊費5000円(希望者のみ)

③研修テーマ

①

子どもたちの生きる力と
豊かな資質を育む
「自然体験活動」

②

環境の時代を生きていく
子どもたちのための
「環境学習活動」

③

東日本大震災を踏まえて
緊急に求められる
「危機管理」

④講師紹介、及び講師からのメッセージ

		
<p><危機管理講座> 鎌田修広氏 (株)タフ・ジャパン 代表</p>	<p><自然体験・環境学習講座①> 大石康彦氏 (独)森林総合研究所 多摩森林科学園 教育的資源研究 グループ グループ長</p>	<p><自然体験・環境学習講座②> 河内和男氏 「子森ネット」森づくりチームリーダー (森林インストラクター)</p>
<p>防災には、日頃の備えや避難訓練が大事・・大震災が起こると誰もがそう思います。今こそ子どもの命を預かるプロとして最善を尽くすために「一歩前進」しませんか？</p>	<p>自然体験活動や環境学習は、幼少期の子どもたちの生きる力を育み、持続可能な社会の担い手になるタネを蒔いてくれます。その可能性を一緒に探りましょう。 (体験実習あり)</p>	<p>全国の幼稚園、保育園における自然体験活動と環境学習の取組みとして、園児たちと「子どもの森づくり運動」を実践中。その活動の実際や園で簡単にできる森の工作等をご紹介します。 (体験実習あり)</p>